

活動項目	活動内容									
目的	エイジマネジメント活動を通じて転倒災害リスクの予防を進める。									
内容 (足腰の現状把握)	①開眼片足立ちテスト ・60秒間できるか			②イス座り立ちテスト ・10回を12秒以内でできるか				③片足立ち上がりテスト ・40cmの椅子から片足で立ち上がるか		
開催期間	1回目：7月31日～8月9日 / 2回目：12月3日～12月13日									
測定会場	瑞穂(会議室・食堂)・本社・開発C・星崎・刈谷・物流の7会場で開催									
測定会結果  他、 ストレス度チェック・ 骨密度測定 も合わせて実施			参加者/率		①OK率		②OK率		③OK率	
	1回目	211名	75.4%	153名	72.5%	133名	63.0%	175名	82.9%	
	2回目 (対1回目)	200名 (▲11名)	72.2% (▲3.2%)	165名 (+12名)	82.5% (+10%)	177名 (+44名)	88.5% (25.5%)	164名 (▲11名)	82.0% (▲0.9%)	
<p>昨年度、閉眼片足立ちテストを行ったところ、できない人が多かったため、今回は開眼片足立ちテストに変更。2回目にできるようになった人は、10%増。イス座り立ちテストも、2回目には、できる人が25.5%増。片足立ち上がりテストは、難易度も高いため、ほぼ横ばいという結果。ストレス度チェック、骨密度チェックも日頃の生活を振り返るのによい機会となった。</p>										